

## 推 奨 品 種

### 雨よけほうれんそう品種「アトランタ」

(園試高冷地開発センター)

#### 1. 来歴

「西洋系」×「東洋系」のF1で、平成5年に発表された。

#### 2. 特性の概要

- 1) べと病(レース1、2、3、4)に対して抵抗性をもつ。
- 2) 葉身長が長く、葉幅がやや狭い剣葉系品種である。
- 3) 草姿は「ソロモン」、「リード」よりも立性である。
- 4) 葉色は「ソロモン」と同程度で、「リード」よりやや淡い。
- 5) 草丈の伸長は「ソロモン」、「リード」と同程度からやや早く、特に低温伸長性がある。

#### 3. 推奨品種に採用する理由

県内の雨よけほうれんそうの主産地では、べと病レース4の発生が問題となっているが、現在の県の推奨品種にはべと病レース4の抵抗性がなく、現地では対応に苦慮している。

「アトランタ」は秋まきの作型においてべと病の発生がみられず、収量的にも優れており、しかも草姿が立性で収穫がしやすい。

#### 4. 適応地域

- 1) 適応地域 県下全域
- 2) 適応作型 8月下旬～9月下旬まき

#### 5. 栽培上の留意点

- 1) 8月上旬まきでの作型では抽だいする場合があるので適応作型を守る。
- 2) 日照不足等の条件で葉幅が細くなる場合がある。

6. 試験成績の概要

表1 ホウレンソウの生育および品質

は種期		草丈	株重	葉色	草姿	べと病	20cm以	可販	生育日数
(年.月.日)	品種名	(cm)	(g)			株率	上株率	収量	(日)
						(%)	(%)	(kg/a)	
1993. 8. 25	ソロモン	24.1	13.5	28.4	4	0	88	89.2	30
	リート	24.2	15.9	31.2	3	0	90	97.9	30
	アトランタ	23.1	15.7	30.3	5	0	82	101.1	30
9. 29	ソロモン	23.2	21.1	41.3	4	80	94	20.5	72
	リート	22.7	24.2	45.3	3	73	87	30.0	77
	アトランタ	24.0	23.7	40.0	5	0	95	121.8	53
1994. 9. 16	ソロモン	23.1	11.1	29.1	4	0	95	70.7	31
	リート	22.7	13.6	30.6	3	0	92	87.7	32
	アトランタ	23.2	12.5	30.1	5	0	98	80.3	31
9. 22	ソロモン	24.2	17.7	38.9	4	0	96	123.6	46
	リート	23.9	19.1	40.4	3	0	94	138.9	46
	アトランタ	23.9	20.2	41.5	5	0	99	149.4	50
9. 28	ソロモン	24.3	16.9	37.4	4	0	97	110.4	49
	リート	24.1	21.2	39.0	3	0	89	136.2	50
	アトランタ	24.4	18.7	38.7	5	0	96	124.4	46
1995. 8. 25	ソロモン	24.5	13.4	28.6	4	0	94	91.8	29
	リート	25.1	16.2	31.6	3	0	96	119.8	29
	アトランタ	24.6	15.3	30.7	5	0	99	100.0	29
9. 5	ソロモン	25.1	15.9	30.6	4	0	96	119.4	37
	リート	24.8	17.2	32.9	3	0	98	124.4	37
	アトランタ	24.8	17.4	33.6	5	0	100	124.7	37
9. 15	ソロモン	25.5	17.6	33.1	4	0	98	126.9	37
	リート	25.2	18.4	34.8	3	0	97	127.0	38
	アトランタ	25.2	17.5	33.7	5	0	98	121.2	37
9. 25	ソロモン	23.9	20.8	39.8	4	0	100	152.8	46
	アトランタ	24.7	20.8	38.8	5	0	98	151.7	44

葉色：葉緑素計 SPAD502示度

草姿：観察による 5（立性）～1（開張性）

可販収量：調整（子葉と本葉1、2枚を除去）後の重量

抽台長2cmを超える株及びべと病株を除いた